

# フジアート



Vol. **43**  
2017.12

## 私とフジアートの人生いろいろ

早いもので2017年も残りわずかとなりましたが、いかがお過ごしでしょうか。  
フジアート株式会社 代表の渡邊富士雄です。

年末に向けて家事や仕事に忙しい日々が続いているのではないのでしょうか。毎年の事ですが、年を越す前にやるべきことを終わらせて、すっきりした気持ちで新年を迎えたいものですね。大晦日まであと少し。一緒に頑張っていきましょう。



大掃除に精を出している方もいらっしゃるでしょう。キッチンやお風呂の掃除に、洗剤を使わなくてもきれいになるエコロジーな掃除道具のメラミンフォーム。頑固な汚れも消しとってくれるので、その名も「魔法の消しゴム」と呼ばれて、今や世界中で使われているそうです。しかし、子供が顔や腕についたクレヨンの汚れを落とそうとメラミンフォームでこすってしまい、やけどのような炎症を起こしてしまったことから、メラミンフォームの安全性が問われ、メラミンフォームには危険な化学薬剤が含まれているのではないかと噂され話題になったこともあります。

メラミンフォームは子供用食器にも使用されている、プラスチックのメラミン樹脂をスポンジ状に発砲させた、髪の毛の100分の1ほど細いらせん状の繊維で出来ており、洗剤や化学薬品等も一切含まれていません。消しゴムと同じ原理で、細かい繊維が表面を削り取ることできれいになるのです。

使用後はよく手を洗い、きれいにした物の方にも消しゴムの様に微量のこすりカスがでるので、水でよく洗い流すか水拭きをします。敏感肌の方や長時間使用する場合はビニール手袋を使用し、正しい使い方をすることが大切のようです。これはどんな洗剤にもいえます。大掃除をする際にもお気を付けください。

2017年最後の『フジアート』となりました。

本年も格別のご愛顧を賜り、有難うございました。厚く御礼申し上げます。

今年は3月に鎌倉大船営業所をオープンし、社員も増え、おかげさまで増収増益と会社としても成長しています。今後もフジアートにかかわって頂いた方々のお役に立てるよう、誠心誠意努力していく所存です。どうかより一層のご支援を賜りますよう、従業員一同心よりお願い申し上げます。

なお弊社の年末年始の休業期間は下記の通りです。

**【年末年始休業期間】** 12月30日（土）～1月5日（金）  
新年は1月6日（土）9：00より営業開始となります。

年末年始とお忙しいとは思いますが、お身体には気を付けてお過ごし下さい。

2018年の皆様のご健康とご発展をお祈り申し上げます。

代表取締役 渡邊 富士雄



# Happy-Go-Lucky



リフォームアドバイザー

山中 正臣

今年を振り返って、ぼくの中での最も大きな収穫は「照明のプランニング」にハマったことでした。

インテリアに関わる仕事をしているにもかかわらず、これほど「照明が大切」だということに、これまであまり気が付きませんでしたし、逆に「照明」にハマったことで、これほど大切なことをインテリアに関わるほとんどの人が「二の次」にしてしまっているのではないかと、少し恐怖すら覚えてしまいました。

たとえば、寝室に蛍光灯の照明がついているとします。人間は「動物」ですから、夜に白い光を見ること自体が本来はとても不自然なことなので、「自律神経」が侵され、徐々に体調を崩してしまうそうです。当たり前の中の日常の中ではそのことに気付かず、様々な病気を引き起こす原因になっているかもしれません。

たとえば、住宅の平面図を見て、ぼくたちプランナーがダウンライトを適当に配置するプランを組んだとします。ダウンライトの多くは上部に穴の空いた構造となっているため、部屋の気密性が落ち、冬場に暖房をつけても冷えた空気が天井から侵入し、暖かい空気が天井裏へ流れ込むという残念な現象が起こってしまいます。

たとえば、照明メーカーに「照明のプランニング」を依頼したとします。すると、カタログに載っている大量の照明が教科書通り平面図に落とし込まれた状態の、なんとなくスゴそうなプランが届くのですが、じつは照明のプランニングというのは平面図ではなく「立面図」で行うものなので、実際には無駄に明るかったり、思ったよりも暗かったりすることが起こります。

知ってしまえば当たり前のことでも、知らなければそれが常態化され、ほとんどの人が特に何の疑いもなくやり過ごしてしまう...という分野の「照明」。だからこそ、これからはぼくが関わる案件では理にかなった「照明」のご提案を心掛けてゆこうと思っています。

## 温故知新 The knowledge on your side



リフォームアドバイザー

齊家 春美

今年も残すところ、あと僅かとなりました。今年は3月に大船営業所がオープンし、新天地で悪戦苦闘、七転八倒した1年でした。そのせいか本当にあっという間に駆け抜けた1年でした。

私だけでなく社長も白髪が増えたように感じます（笑）。

来年は色々な事にチャレンジし、大船営業所を活気ある営業所にしていきたいと思っています。

そんな毎日ですが、少しでもほっと出来るように事務所には植物を飾るようにしています。

季節柄、今はポインセチアを飾っています。普通に飾るのも良いのですが、少しアレンジを加えました。

植物用糊（100円）を霧吹きに入れて、ポインセチアにまんべんなくかけます。装飾用のグリッター（100円）を茶こしに入れフリフリ、フリフリします。これだけで華やかなポインセチアの完成です。グリッターを落とす時は水をかけるだけです。お正月飾りなどにも使えておすすめです。

今年1年、色々な方々に大変お世話になりました。ありがとうございました。来年もどうぞ、よろしく願い致します。



# 現場の風景

このコーナーでは印象的な現場の風景をご紹介します

「下地処理も大切」 11月30日 木曜日 天気 曇り



現場監督

岡 俊秀

戸建トイレの壁紙、クッションフロアー、ソフト巾木の工事です。

天井、腰上壁はペンキ下地、腰下壁と床はタイル仕上げだったのを事前に解体し、今日の作業は新規のベニヤ下地と石膏ボードになっているところからです。ペンキ下地はそのまま壁紙を張ると接着剤が付かず、剥がれてしまうので、下地処理が必要です。

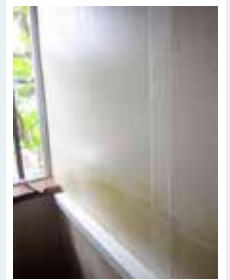
プラゾール SS（エチレン系のボンド）を全面に塗り乾かし、壁紙の継ぎ目となる箇所に和紙テープを入れ、廻り縁や枠のきわにはジョイントコーク A を入れながら張ります。作業時間はかかりますが、手をかければペンキ下地でも壁紙は張れます。ただしペンキ下地が劣化しているとペンキから剥がれてくるので、見極めが大事です。



施工前



プラゾール SS を全面に塗って乾かす



壁紙の継ぎ目になる部分に和紙テープを貼る



きわにジョイントコーク A（コーキング剤）を入れる



和紙テープにつけた印に合わせて壁紙を張る



施工後

帰ってきました!   
つぶやき二人三脚 



建物診断員

白鳥 勲

みなさんお元気ですか？フジアートのフーです🐾 今回は外部軒天の塗装についてですよ！🏠  
外装材はいくつもの素材できていて、いちばん厄介なのはその素材にプリントコーティングがしてあると、場合によっては塗装ができないことです。表面が汚れてきても透明なプリント膜が剥がれてくるまでは塗料がはじかれて塗装ができません。それが剥がれてくる時期が築25年以降で、その時の状況に応じて塗れるか塗れないかを手で触れてみたりして判断をします。

築30年以上が経っていても、部分的にプリントコーティングが剥がれていない箇所があったりするので、その周りとの粗さ加減などをみながら、均等にケレンをかける必要があります。そうすると木目がつぶれて、均一な塗装ができるようになります。

そんなことはお構いなしに塗ってしまう塗装屋さんもあります。すぐに剥がれてきてしまいますので、部分塗装の際は注意が必要ですよ〜🐾



写真では判りにくいのですが、↑この軒天がそうなんです…

# 日だまり\*ゆるりらいふ

家事がちょっと楽しくラクになる豆知識など、無理せずできる、心地よい生活へのヒントを主婦のつぶやきでお伝えします

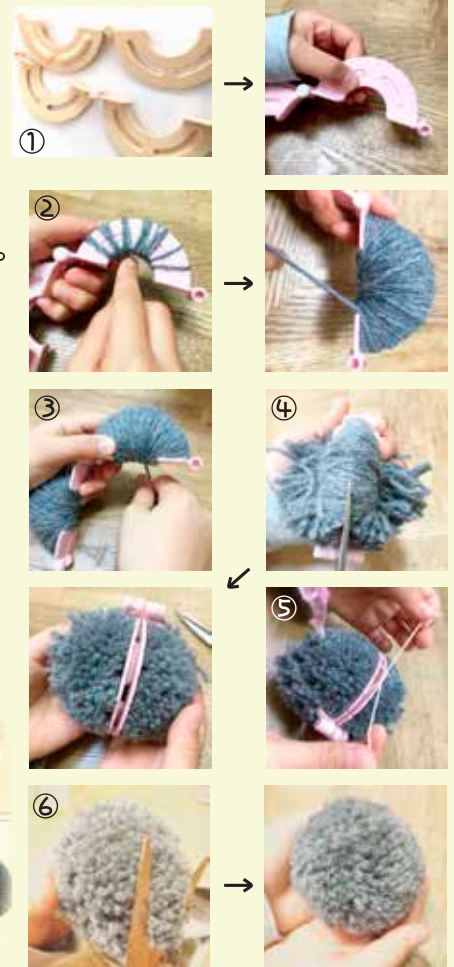


スタッフ  
阿部 桃子

今回は子どもたちと余り毛糸でポンポンを作り、小物作りをしてみました。ポンポンはフォークやダンボールなどに糸を巻いても作ることができますが、今回は100円ショップで売っているポンポンメーカーを使ってみました★

- ①ばらばらになっている2つのパーツの溝を重ね合わせます。
- ②片側の半円部分に毛糸を巻いていきます。糸の太さにもよるので、何回巻く、というより半円型になるまで巻いた方が密度のあるポンポンができると思います。単色やランダムなマール模様のポンポンを作る時は、あまり深く考えず、とにかくクルクル巻いて大丈夫です。
- ③同じように反対側にも巻いたら、半円を閉じて円にします。
- ④パーツの間の溝にハサミを入れてカットします。厚みがあるので切りにくいですが、少しずつ切っていきます。
- ⑤結び用の糸（私はタコ糸を使用）をパーツの溝に入れしっかり結びます。
- ⑥パーツをはずして、ハサミで切り整えます。

サンタさん・ツリー・雪だるまを作ってみました。切りすぎたらどうしよう…と心配になりますが、ザクザクと思い切りよく切っていくのがコツのようです。思い切りの悪い私がおそろのおそろサンタさんを1つ作る間に、子どもたちはクルクル〜♪ ザクザク〜♪ といくつも作っていました。色とりどりのポンポンを作ってリースにしても可愛いですね。



## 編集後記



Thank you for reading.



スタッフ  
三角 由香

平成29年もあと少し。天皇陛下の退位が再来年の4月30日、改元が5月1日になることが先日発表されました。平成は30年まで。昭和・平成とまたただだけでも「昭和生まれ」は古びたモノのように言われるのに…とちょっと複雑な気持ちもします。ここ数年、同じメーカーの手帳を使っているのですが、来年の手帳は「平成31年」と記されるはずの部分が空白になっていました。来年のカレンダーや手帳の制作時には改元の時期が決まっていなかったもので、和暦そのものを入れていない制作会社が多いそうです。これを機に銀行や役所の書類なども、西暦で統一すればややこしくないのに、とも思います。今年もフジアートのカレンダーには和暦も入れて作りましたが、再来年のカレンダーを作る頃は新しい元号が発表されていることでしょう。それにしても、時代の流れで変わっていくことを目の当たりにすると、将来社会科のテストに出そう…なんて、つい思ってしまいます(笑)。

<ダウンドッグ(下を向いた犬のポーズ)> ヨガの経験者なら1度はする、基本のポーズです。ポーズには動物の名前がついているものも多いのですが、このダウンドッグはまさに！ワンちゃんを飼っていらっしゃる方なら必ず目にする、とても気持ちよさそうに伸び~る、あれです。手足、肩、背中、骨盤、腹筋と幅広くアプローチするので、全身が調整され、疲労感や倦怠感が解消されます。大事なことは胸を広げることと腰の伸びで、辛い場合は膝を曲げて大丈夫です。下痢症の方や妊娠後期の方、手首にトラブルがある方は控えてください。お正月にテレビやお膳の前で座りっぱなしの時にオススメです。 それでは良いお年をお迎えくださいませ！

